

かがやく

特集 やってよかった やっててよかった 生涯学習!

学びの楽しさや面白さを見つけ、続けることで自分をより深く豊かに育てている人たちに出会いました。

生涯学習とは、生きがいのある充実した生活を送るために、生涯にわたって自由に楽しく学ぶことです。



背中のおちびちゃんは夢の中。ワイワイガヤガヤの音が子守り唄になっているようです。

子育てサークル

ひよこクラブのみなさん

十数年続く子育てサークルが毎週木曜日午前十時二十分～十一時半(東金子公民館を会場として楽しく活動しています。未就園児とお母さんたちの三十七名が参加しています。体操・手遊び・お話・紙芝居・読み聞かせ・工作・季節の行事・お誕生日・お別れの歌等、その活動内容は盛りだくさん。また、会場を屋外や他の施設にするなど、四名のリーダーさんを中心に毎回楽しい企画で運営され、一時間半の活動時間もあつという間に感じられます。そんな皆さんの「やってよかった」をつかいました。家ではツタりの甘えろ子、でも他の子やお母さんたちともお話しするようになりました。



この日の季節の行事は七夕飾りでした。

名前を呼ばれて「ハイ」と返事をするようになりました。時間はかかりましたが、参加して集団での行動がとれるようになってよかったです。今日は「ひよこクラブ」だよ!と言つと、イソイソと準備を始めます。週に一度の楽しみになっています。

自分の子の成長具合が分かります。他のお母さんに相談したり、お話を聞いたりするいい機会になっています。広いスペースで遊べるのが魅力です。思いきり遊んで親子のストレス解消になるでしょう!



一人っ子なので、こどもセンターをしたり、譲り合うたりする社会性が、小さな人間関係のなかで学べていると思っています。リーダーさんたちが、ちやうと思いつかない遊びや楽しみを考えてくれます。毎週ある子育てサークルってなかなかありません。週に一度木曜日と決めて予定をこなしています。毎週楽しみです。



明るく楽しい「ひよこクラブ」のみなさんです。



木彫りの作品に囲まれた優吉さんと、共に地域社会で活躍するあきさん夫妻



昔懐かしい味と評判のお団子屋さん「あな味」

やりたいことがいっぱい。でも今はネパール

諸井 優吉さん

定年となり、その後どうしようかと優吉さんは考えました。「子供の頃の祭りの思い出、団子とイカ焼きと紙芝居」という訳で団子屋「あな味」を開業。粉はウルチ米、串は角串、キウウギや炭を探して日本中を駆け回り当時の味を復活。お団子は、昼間で売り切れてしまいます。

紙芝居も絵元を探し大阪まで行き、いつか自分の紙芝居を作る準備をしています。

そして、木彫り。先祖が宮大工だったというのも頷ける繊細なツチの作品がいっぱい。

「でも、今はネパール!」ここ十



ネパールの子どもたちと優吉さん

数年ネパールの子供たちに文房具や衣類、日用品を届けに行っています。ニュースで知ったネパールの子供たちの姿に、日本の戦後の体験が重なり、衣食住を満たし、教育を受けさせたいという気持ちになったのです。その一念で人と出合い、物を集める「ネパールつす雪草会」ができました。「財団法人国際交流協会」の承認を受け、賛同する会員を募っています。純粋な子供たちや協力者たちの気持ちがある糧となり、いま優吉さんの生きがいとなりました。

優吉さんは二度ガンの手術を経験し、今も体の中にガンが残っています。「やりたいことがいっぱい、それだけで元気になる、やってよかった」と熱く語ってくれました。

杏樹苑のみなさんとの交流を重ねて… ボランティア体験学習 向原中学校



企画会議も真剣です。



水戸の黄門様御一行の登場!



笑顔でファイト! ミニ運動会

向原中学校では教育目標の一つになっている「心豊かな生徒」の育成を目指し、ボランティア精神の向上を目的とした施設訪問ボランティアに取り組みんでいます。

今年度は四・七・十二月の三回、特別養護老人ホーム「杏樹苑」での活動となりました。四月は二〜三年生二十八名の参加でミニ運動会の補助、介助等でした。七月は企画から自分たちで考え、会議やリハサルにたっぷり時間をかけました。学校休業日を返上しての活動でしたが、参加者は生徒会本部やボランティア委員に有志を含めた五十人に増えていました。緊張や戸惑いの中、温かい交流が広がり最後は涙のお別れも…。

活動に参加した生徒の声を聞きました。

「シヨンは難しかった。作ったカードを渡すとき、ちよっうだい!」といって手を出してくれたのがうれしかった。

フークダンスは、皆で手をつないで踊れて楽しかった。

だれかの役にたてたことがうれしいと思った。

何かをしてあげるのではなく、私たちが大切な何かをもらった。会話や遊びを通して、人と人とがふれあい、相手のことを考えていくことが本場のボランティアだということがわかりました。

人を喜ばせることができた。強く思えたのは初めてだった。同時に自分もすごく嬉しかった。初めは何をしていいかわからなくて戸惑ったけど次第に慣れて楽しくなってきました。

皆さんに元気を与える分、僕たちもいっぱい元気をもらいました。

お茶にこだわり50年

岡野 平八さん

新久にお住まいの岡野さんは、岡野園三代目として、十六才の時からお茶の製造販売をしています。

岡野さんは、子供の頃から物作りが大好きで、切り絵、手品、紙芝居、さらに日曜大工で店舗に茶室までも作ってしまおうというほどです。

「狭山茶」の味に魅せられ、お茶料理の研究を重ねていくうちに、アイテアが次々と湧いてきて、いくつものユニークなメニューが出来あがりました。平成九年にテレビ放映された料理コンテストに初めて出場し、見事に三位に入賞。



平成9年NHK料理コンテストで予選を勝ちぬき全国3位。女子アナウンサーに料理の説明をする岡野さん



自分で作った茶室でくつろぎのひととき

お茶の料理を全国で紹介しました。また、海外テレビ番組という外務省制作の番組でも、狭山茶の主産地である人間市の一面に広がる茶畑風景と岡野さんの料理が全世界で紹介されました。

依頼があれば、所沢・狭山・日高市などの幼稚園や小学校、公民館や老人ホームなど、何処へでも出掛けて講演をしています。その講演を聞いて、いろいろな人が訪ねて来てくれることが岡野さんの今の楽しみになっています。たくさんの人とのふれあいを深め、充実した毎日を通じ「やってよかった」ことがいっぱい岡野さんです。

10人寄れば無料で出前！ 茶の都「出前講座」



普段着で気負わず講座に参加できます。

～全部で74の講座が受けられます～ 「茶の都」出前講座利用ガイド

市民グループ(小学生以上)で10人以上 AM9:00～PM9:00まで祝日以外の土日もOK
会場は確保してください(例:公民館・集会所・ご自宅等)
講師料は無料(要材料の場合は実費)
希望日の14日前までに生涯学習課にお申し込みください。

メニュー表は、市役所・支所、公民館等の公共施設にあります。お問い合わせは、生涯学習課(・964-1111内線4123)まで。
また、市の公式ホームページの生涯学習からもご覧いただけます。
ホームページアドレス: www.city.iruma.saitama.jp

百聞は一見に如かずと初めて「出前講座」を注文した女性グループを藤の台公民館へ訪ねてみました。

メニューの中から選んだのは「武蔵武士と金子十郎家忠」。講師は人間市博物館学芸員の浅見泰志氏。月曜日が利用できなくなった公民館を使い、十五才から八十一才の十一人の受講者は、一時間三十分の講座を楽しみました。

金子十郎がどんな人物だったのか聞いてよかった。

浅見先生の貴重な講座が、無料で聞けるのがよかった。

源氏や平家の時代の人間のスーパースターとその歴史が分

かって、人間が好きになりました。

いつもの楽しい気の合う仲間と、ちょっと知的な時間を過ごすことができました。

他にもいろいろメニューがあつて面白そう。また別な講座を聞いてみたいです。

学生に戻つたようない緊張があつてうれしかったです。

講座が終わつてちょうどお昼のお食事タイム。話は楽しく広がつて、今回のテーマに関わる場所を今度探索しようということでも盛り上がっていました。

ご近所、仕事仲間、気の合う友達で気軽に「出前講座」してみませんか。

ご利用ください! 見てください! 生涯学習けいじばん

市生涯学習をすすめる市民の会では、日頃の学習活動の広報の場として、市民の方々の手作りの「生涯学習けいじばん」を設置しています。掲示板の設置場所は富士見公園入口と入間市駅前プラザ内向陽台広場です。

市民主催のイベントのポスターやチラシ等を掲示します。PR活動にどんどん利用してください。今後も、市内各所に設置していく予定ですのでご期待ください。掲示の申し込み・問い合わせは、生涯学習課まで。

写真は駅前プラザ内向陽台広場の生涯学習けいじばん



ご存知ですか? 地区公民館の月曜日開館

昨年12月2日(月)から市内13地区公民館で、従来休館日となっていた月曜日を試行的に開館しています。市民の学びの場を増やし、さらに活動が活気づくことを目的としています。

使用時間・会議室等の貸出し、申し込み方法などは他の曜日と変わりありません。「元気な入間」に向かって大いに活用しませんか。問い合わせは、中央公民館または地区公民館まで。

みんな、来て! 見て! 聞いて! 年に一度の楽しい広場

第9回 いるま生涯学習フェスティバル

とき 平成15年11月30日(日)
午前10時～午後3時30分

会場 入間市産業文化センター・児童センター・
図書館本館・彩の森入間公園他

出会って～つながって～ひろがって!
コミュニケーション!

～生涯学習の輪を広げましょう～

今年もご期待ください。盛り沢山のイベントやコーナーがあなたを待っています。

詳しくは、「広報いるま」11月15日号をご覧ください。



今年の会場風景

**あなたの「学び」のお手伝い
生涯学習情報を紹介しています!!**

いるま生涯学習ガイドブック
市主催の講座、イベント、大学の公開講座等

いるま学びの場
公民館活動サークルや市内の民間教室等

市役所(市政情報コーナー)や公民館などでご覧いただけます。問い合わせは生涯学習課まで
市の公式ホームページでも紹介しています。アドレス www.city.iruma.saitama.jp

「茶の都出前講座」
市職員がご希望の日時、場所に各種講座をお届けします。

— お問い合わせ・連絡先 —

企画編集：「かがやく」編集委員会

発行：入間市教育委員会生涯学習課



〒358-8511

入間市豊岡1-16-1

TEL 042-964-1111(内4123)

FAX 042-964-4841

脳は使えば使うほど発達し、脳細胞は高齢になっても増え続けることができます。何か熱中できることを実践している人は健康長寿になるそうです。

向上意欲をかき立ててくれるものは、世の中に満ち満ちています。努力と継続は必ず実を結ぶからこそ、自分らしい引き出しに出会い、生涯学習に熱中することで、社会貢献にもつながる充実した人生が歩めるでしょう。(長谷川)



脳は使えば使うほど発達し、脳細胞は高齢になっても増え続けることができます。